

【旭区】令和5年第1回区づくり推進横浜市会議員会議 議事録

開催日時	令和5年2月14日(火) 14時00分 ～ 15時00分
場 所	旭区役所新館2階 大会議室
出席者	<p>【座長】大岩 真善和 議員</p> <p>【議員：4名】佐藤 茂 議員、こがゆ 康弘 議員、河治 民夫 議員、木内 秀一 議員</p> <p>【旭区：20名】千田 満 副区長、 亀井 直樹 福祉保健センター長、 富士田 美枝子 福祉保健センター担当部長、 松村 克紀 旭土木事務所長</p> <p style="text-align: right;">ほか 関係職員</p>
議 題	<p>【議題】</p> <p>1 令和5年度旭区個性ある区づくり推進費の予算（案）について</p> <p>【報告】</p> <p>1 鶴ヶ峰連立ニュース第6号の発行について</p> <p>【資料提供】</p> <p>1 令和5年度予算編成に向けた「区提案反映制度」の項目について</p>
発言の 要 旨	<p>【議題】</p> <p><u>1 令和5年度旭区個性ある区づくり推進費の予算（案）について</u></p> <p>木内議員：「地域安全安心普及推進事業」は予算が減額になっている。スクールゾーン対策など重要な事業だが、予算減額となった背景を伺いたい。</p> <p>中村地域振興課長：振り込め詐欺対策について、電話機等購入費補助から電話録音機の貸与に変更した。補助金は1台1万円が上限額だったが、貸与の場合、他区の状況を見ると1台5千円程度で購入できる。令和4年度は電話機1台あたり1万円で150台の予算算定になっていたが、令和5年度は電話録音機200台の算定になっており、予算額は減っているが効果としては上げられるようになっている。</p> <p>木内議員：引き続き進めていただきたい。</p> <p>「区民スポーツ事業」の「旭区大なわとび大会事業」について、</p>

令和4年度は大なわとびではなくモルックで実施し、参加者は楽しそうに行っていた。令和5年度は大なわとびに戻すということなのか。

中村地域振興課長：元々、大なわとびで大会を実施してきたが、令和4年度は新型コロナウイルス感染症対策として密を避け、屋外で実施できる種目としてモルックで実施した。この事業は青少年指導員・子ども会との共催であり、共催団体からは、例年非常に好評なので大なわとびで実施したいという意見がある。モルックも好評だったので、何かの形で実施していけたらと思っている。

こがゆ議員：「地域福祉保健計画事業」の新規調査について、具体的にどのような調査を行うのか伺いたい。

石津福祉保健課長：地域福祉の課題として、人材の不足・固定化・高齢化などがある。持続可能な体制にしていくためには、子どもを含めた、これからの地域活動を担う世代への取組が必要だと考えている。そこで、働き・子育て世代の中でも地域活動に無関心な層と、関心はあるが活動に至っていない層へのアプローチを考えている。具体的にどうしたら関心を持ってもらえるのか、情報を届ける上でどのような工夫が必要なのかという二つの視点から、調査を通して働き・子育て世代の傾向を把握し、今後の施策立案に活かしていきたい。

こがゆ議員：予算が大幅に増えている事業なので、しっかりと調査をして、有意義な結果が出るように実施していただきたい。

【報告】

1 鶴ヶ峰連立ニュース第6号の発行について

河治議員：この事業に併せて、鶴ヶ峰駅周辺のまちづくり・まちの再整備もされていくと思うが、取組の状況を伺いたい。

梅津道路局建設部建設課鉄道交差調整担当課長：鶴ヶ峰駅周辺のまちづくりに関しては都市整備局市街地整備推進課が所管になっており、地域の皆様とどのようなまちづくりを進めていくか検討している最中と聞いている。連続立体交差事業とまちづくりとで連携しながら、より良いまちになるようにという目標を持って進めていく。

佐藤議員：区民が期待している大きな事業である。地下の工事に伴って土の搬入がかなりあると思うが、踏切があり、道路が狭いところに大きなトラックが入ることを心配している方もいる。地域の皆様によく説明をして、円滑に工事が行われるように努めてほしい。

梅津道路局建設部建設課鉄道交差調整担当課長：地域の皆様に丁寧に説明し、御理解を得ながら進めていきたい。

大岩座長：鴨居上飯田線の整備は今年度中に完成と聞いているが、どのような状況なのか伺いたい。

梅津道路局建設部建設課鉄道交差調整担当課長：鴨居上飯田線の整備は道路局建設課が所管となって現在工事を推進しており、さちが丘地区から二俣川駅付近までの約1 kmの区間は今年度末の開通を予定している。開通日等の詳細な時期は追ってお知らせすると聞いている。

河治議員：鴨居上飯田線の整備に関して、これまで区づくり推進市議員会議で詳細の説明がされてこなかったが、区としての考えを伺いたい。

蒲田区政推進課長：区づくり推進市議員会議の議題は局と調整しながら決めており、局としてタイミングが合わず説明に至らなかったものと思う。事業を説明できる機会があれば区づくり推進市議員会議の場などで説明してもらうことは必要だと考えている。

河治議員：二俣川駅にアクセスしやすくなることは、地域としては喜ばしいことであり、旭区にとって大きな基盤の改善となる。幹線道路の整備は、周辺住民だけでなく大きな利便性向上に繋がるものなので、進捗状況は説明してほしい。地域への説明はどうなっているのか。また、地域からはどんな意見が出ているのか伺いたい。

蒲田区政推進課長：道路局建設課からは、周辺のさちが丘・二俣川・旭南部の三連合自治会や近隣の単位自治会には、資料の送付や会議に参加するなどして説明していると聞いている。地域からの意見としては、交通処理の要望などがある。この1～2年、丁寧に説明してきており、地域からは「よく説明してもらっている」という声を聞く。

	<p>河治議員：今宿の狭隘道路の解消などは、記者発表などで情報提供をしてもらっている。鴨居上飯田線の整備は旭区のまちづくりにとっても中心部分になる事業だと思うので、区づくり推進市議員会議などの場で説明してほしい。</p> <p>大岩座長：鴨居上飯田線の整備の詳細について、後日、報告してほしい。</p>
<p>備 考</p>	<p>会議の議事録作成については座長に一任で異議なし</p>